

石川県 高校入試情報

令和7年度石川県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 漢字
大問2 小説 西條奈加「まるまるの毬」
大問3 論説文 源河亨「『美味しい』とは何か」
大問4 古文 「正法眼蔵髓聞記」
大問5 作文 石川県のホームページ「地球環境問題についての文章」

例年同様の入試大問5題構成。小説、説明文の大問中に国語の基礎的な知識や読解力・記述力を問う出題になっている。字数指定のある記述問題が多いので、対策が必要である。

★石川県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■文章記述問題の対策

記述力を重視した出題が特色である。本年度も、指定字数が40～80字の設問が小説で2問、論説文で2問出題された。設問の主旨を丁寧に読み取り、設問の条件に注意して、時間内に文章をまとめる力が求められる。

新研究で対策！

- 巻頭特集「国語のキホン」(p. 2～5)や、ウォームアップ特集「記号選択・記述問題のキホン」(p. 26～27)では、文章記述問題の解き方・考え方を、一から丁寧に解説しています。
●「解説・解答集」では、丁寧にわかりやすい採点基準で、文章記述問題の自己採点がしやすくなっています。

■課題作文に関する対策

本県の課題作文は、参考資料を読み取って書かせることが多い。本年度は、資料を参考にしてポスターを選択し、その選択の理由を書くというテーマであった。資料の読み取りに慣れるとともに、表現力をつけておきたい。

新研究で対策！

- 「29 課題作文を書こう」・フォロー特集「課題作文で使う言葉」(p. 148～153)で、原稿用紙の使い方などからわかりやすくまとめている。
●入試実戦講座⑤⑥⑦「課題作文」(p. 174～177)では、最新の入試で出題された作文問題を利用して、作文を書く力を高めていくことができます。課題作文の傾向も示しています。

令和7年度石川県入試では、書写の知識を問う問題が出題されました。楷書体と行書体の違いや特徴をおさえておきましょう！



★石川県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語 字句	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	●
		語句を学ぼう				
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう	●	●	●	●
		展開をとらえよう			●	●
		心情をとらえよう	●	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●	●	●	●
		文章中の表現を味わおう		●		
		話題・情報をとらえよう			●	
		指示語・接続語をとらえよう	●	●	●	●
		文章を解釈しよう	●	●		●
		理由をとらえよう	●	●	●	●
		段落構成をとらえよう			●	
		要旨をとらえよう	●	●		●
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう	●		●	●
		古文の会話・主語をとらえよう	●	●	●	●
		古文の展開をとらえよう	●	●	●	●
		漢文・漢詩を味わおう		●		
	詩歌	詩・短歌を味わおう				
		和歌・俳句を味わおう				
	文法	文の組み立てを知ろう	●		●	
		自立語を学ぼう				
		付属語を学ぼう				
	表現・情報	敬語を使いこなそう				●
		グラフ・図表をとらえよう			●	
		話し合いをとらえよう				
		伝え方の工夫を学ぼう				
		課題作文を書こう	●	●	●	●
別出の題傾向	形式	★聞き取り問題				
		大問数	5	5	5	5
		小問数	29	29	31	29
		記号解答	6	7	9	8
		記述式解答(漢字の読み書きも含む)	23	22	22	21

★新研究で出題した石川県の入試問題(令和7年度)

- p. 13大問3 (3) 漢字 ● p. 17大問1 (3) 熟語
● p. 85古文 ● p. 180～181説明的文章